

やる前に
やっぱり
タイツ脱ぎますね

その方が色々と
やりやすいので

えっと……

何か喋^{しゃべ}ってます？

先輩ちっちゃすぎて
もう何言ってるのか
わかんないです

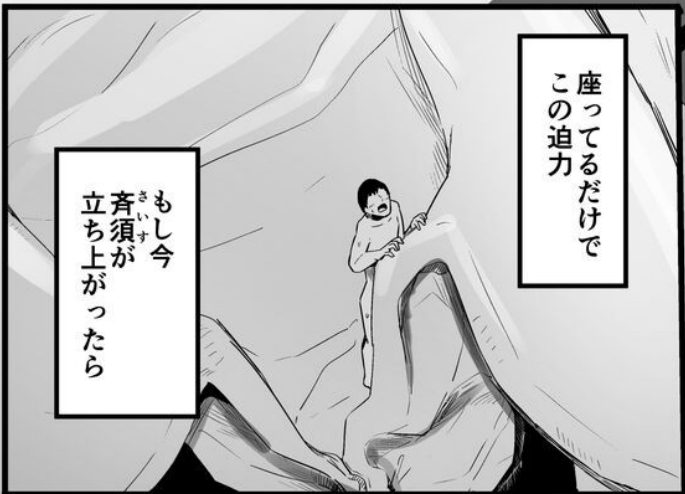
小人らしく
なりましたね



ぬぎ♡

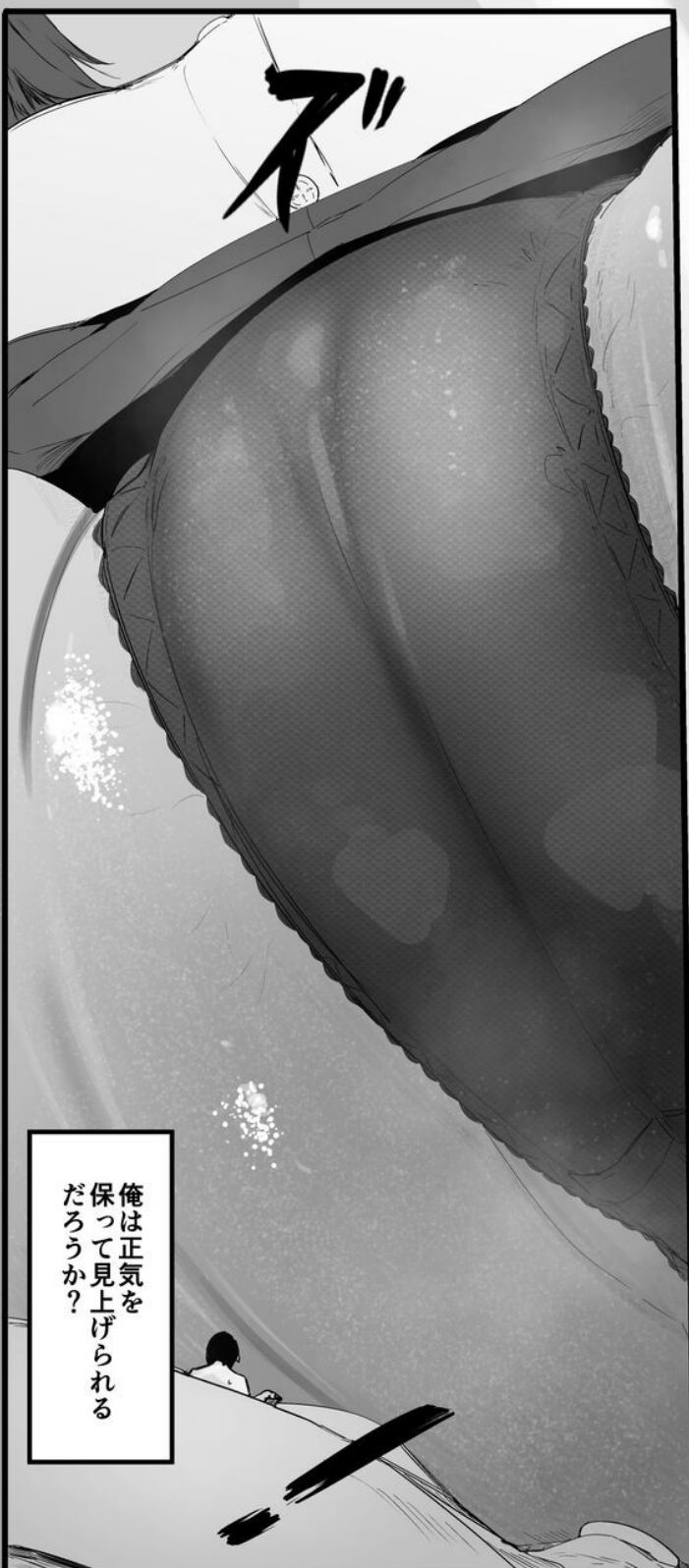
ぬぎ♡





座
っ
て
る
だ
け
で
こ
の
迫
力

もし今
さいす
齊須が
立ち上
がった
ら



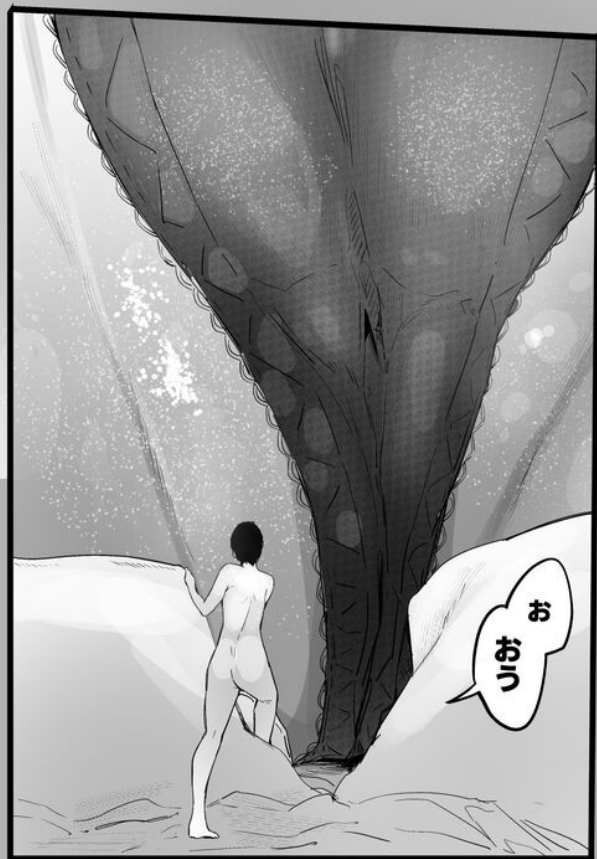
ズ

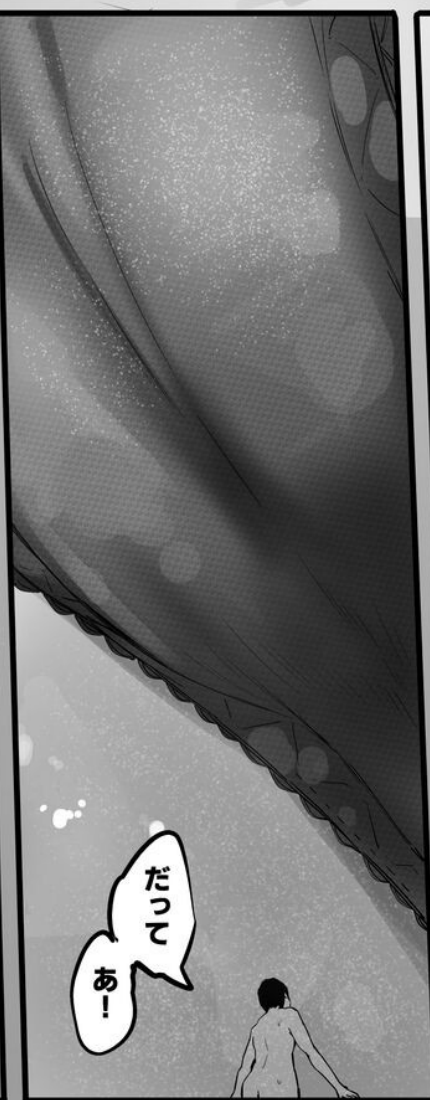
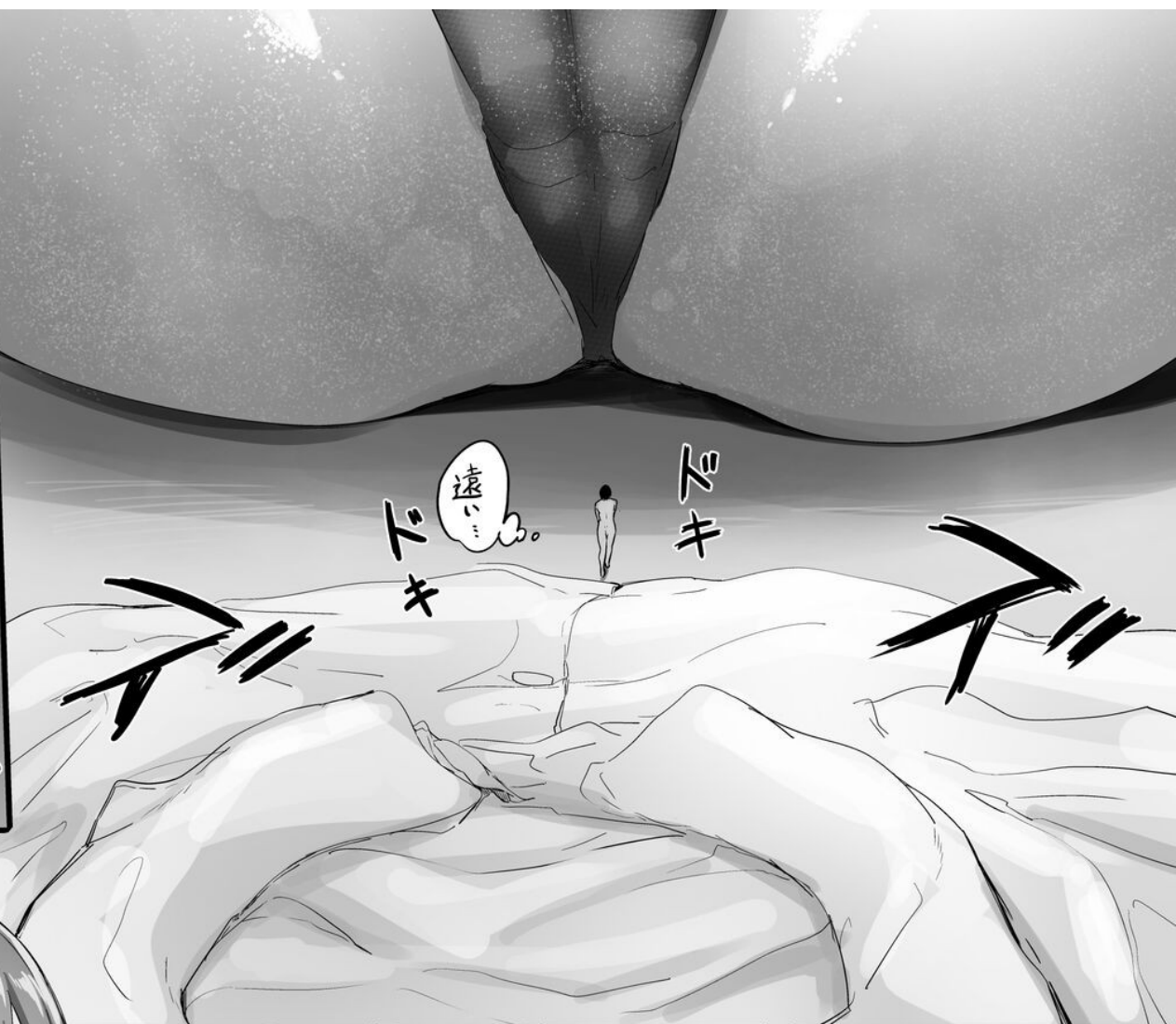
俺は正
気を
保
っ
て
見
上
げ
ら
れ
る
だ
ろ
う
か



…
この巨
体が本
当に
さいす
齊須…
？

ズ





齊須^{さいす}の顔を
見る事ができない…

圧倒的すぎる
体格の差が
こんな風に
現れるのか

…
齊須^{さいす}に
見られてないなら

こんな理想の
シチュエーション…

我慢…
できない！

すげえ

全力で抱きついても
びくともしない

とても女性のもの
とは思えない
巨大すぎる尻肉と
強靱な下着の繊維

甘酸っぱい
汗の香りで
これが齊須^{さいす}だと
認識させられる

ああ…

夢のようだ…！

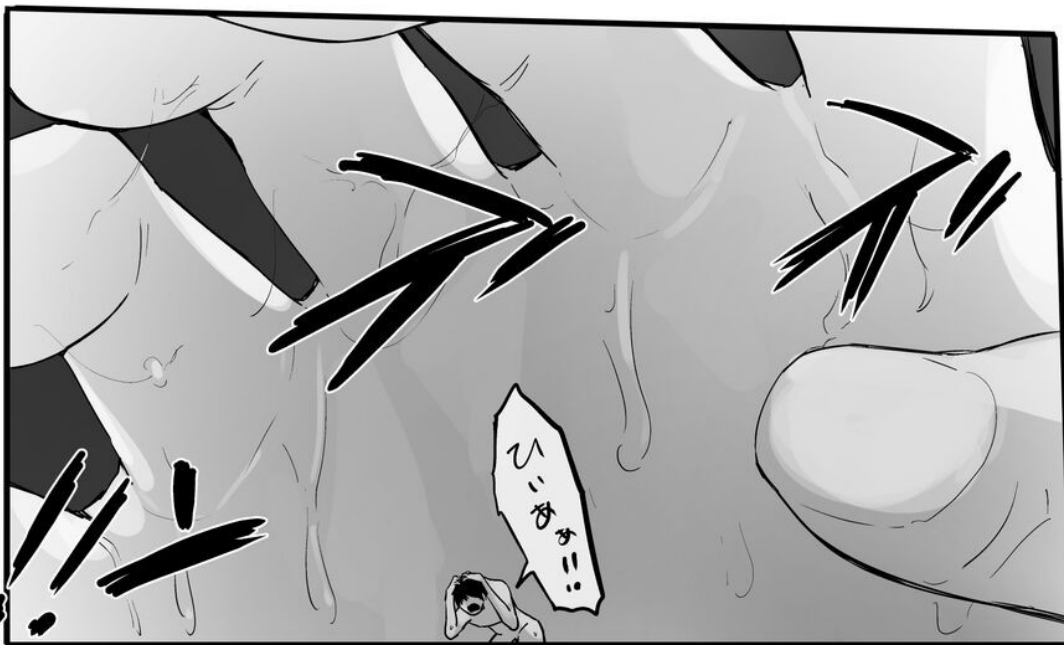
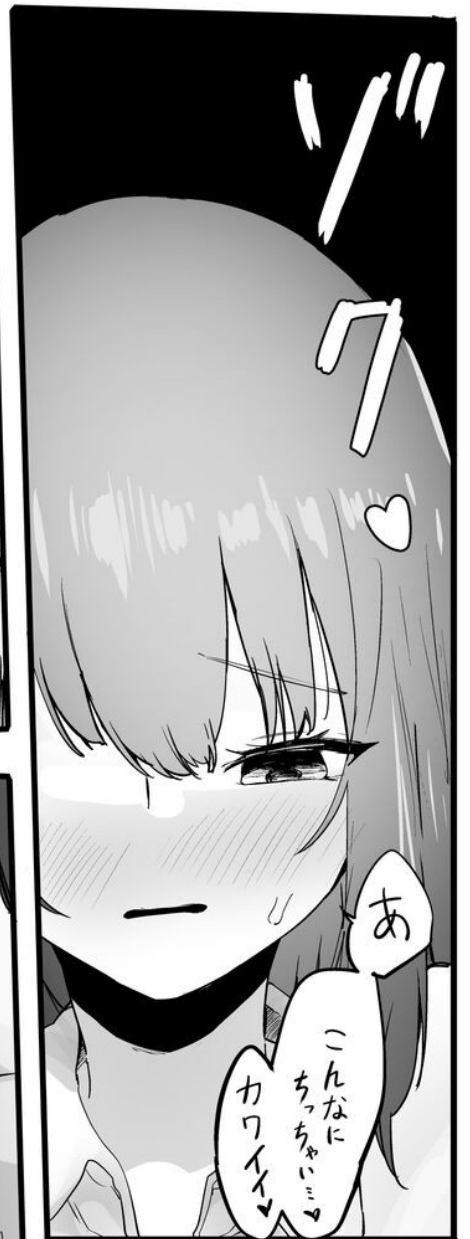
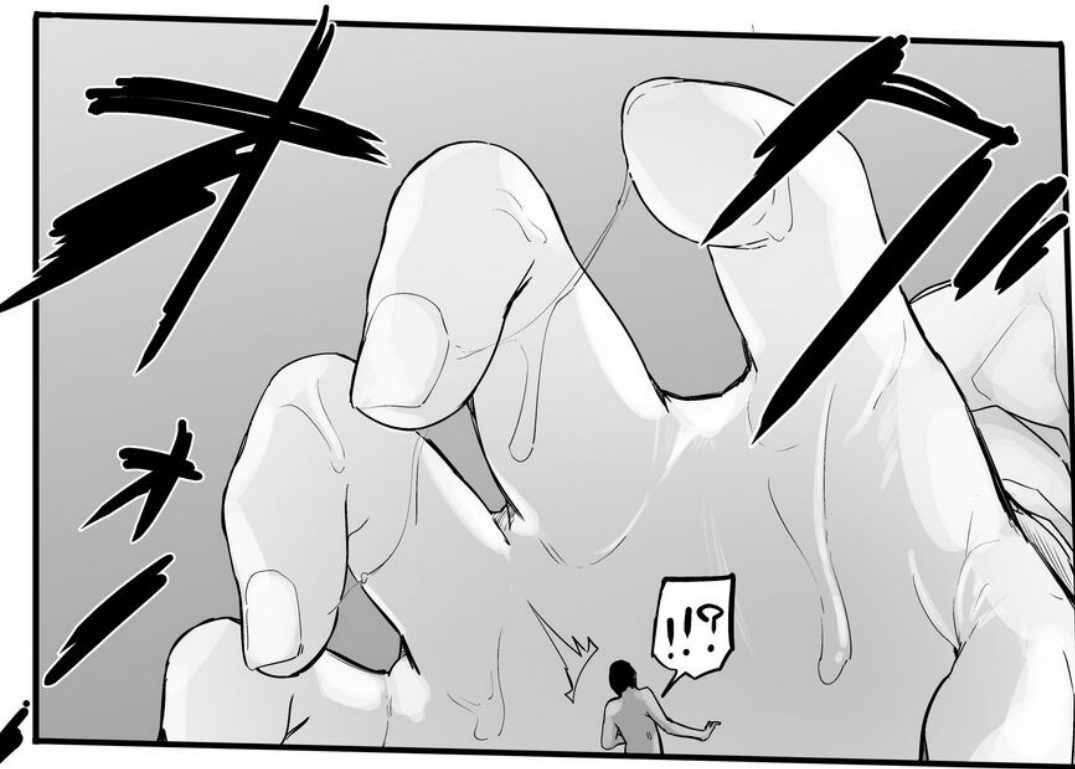
三ノ

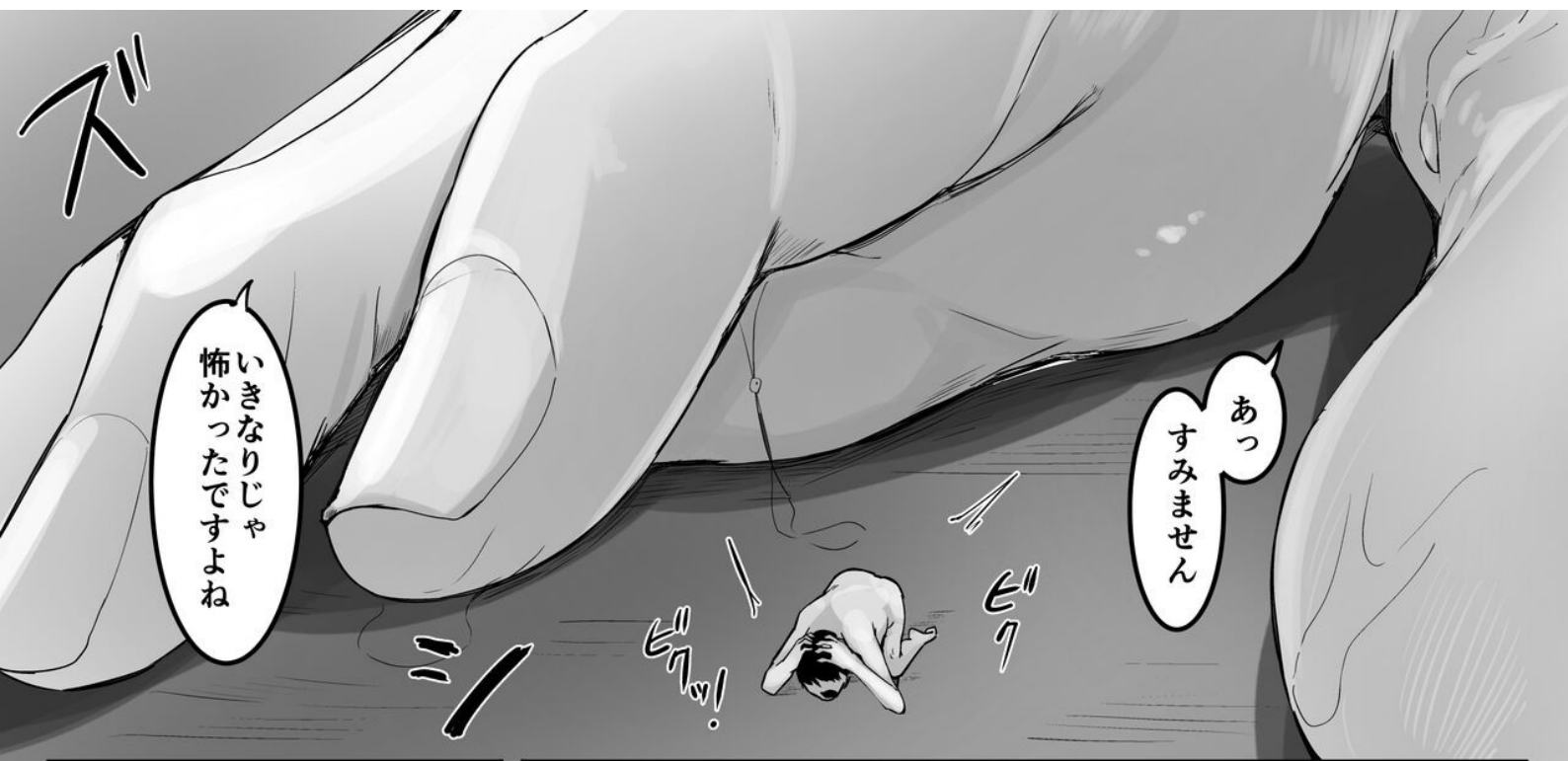
キ
2!!



女性の自慰行為で
危険に晒^{さら}されている
この状況に凄く興奮する！







いきなりじゃ
怖かったですよね

あつ
すみません



ヤバイ
これ…
まって…

助けてっ!



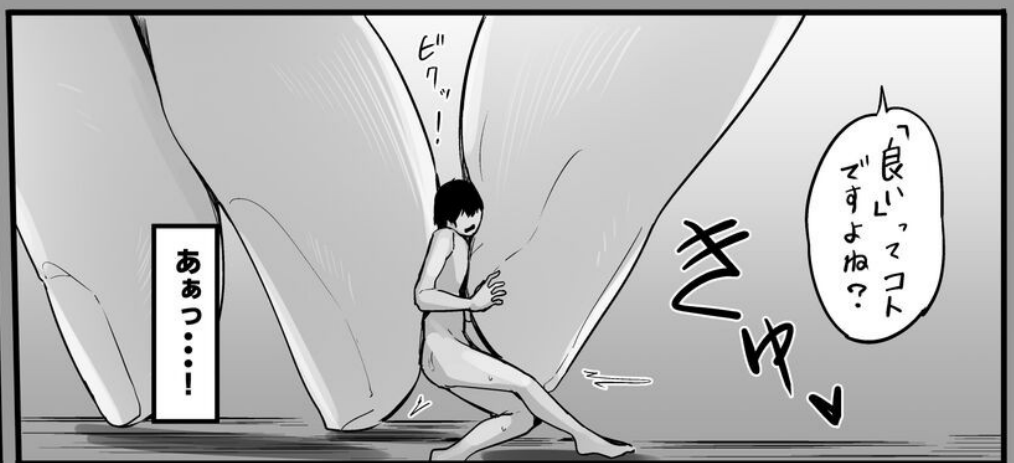
えっと…
つまんでも…

いや
持ち上げてても
いいですか?
先輩のこと



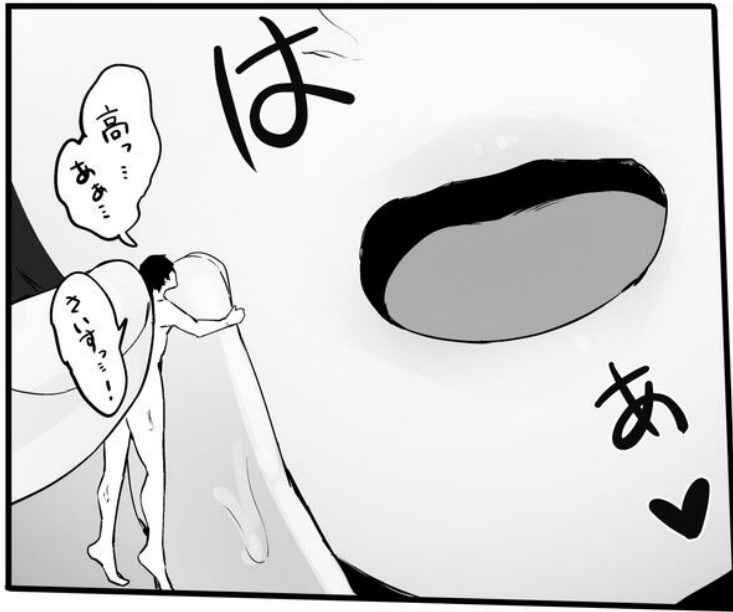
動けな…!!
声も…
出ない!

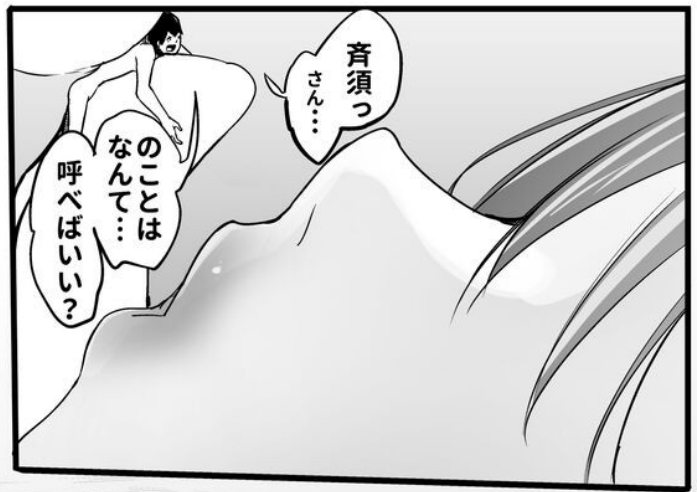
!!?
こわい…
はぁ

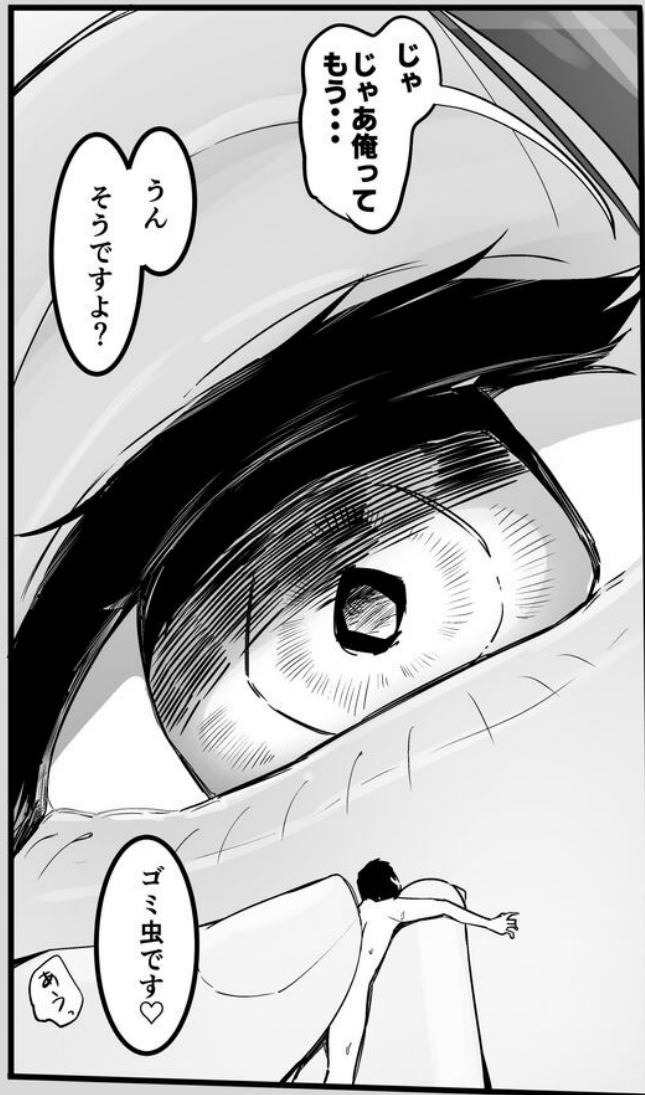


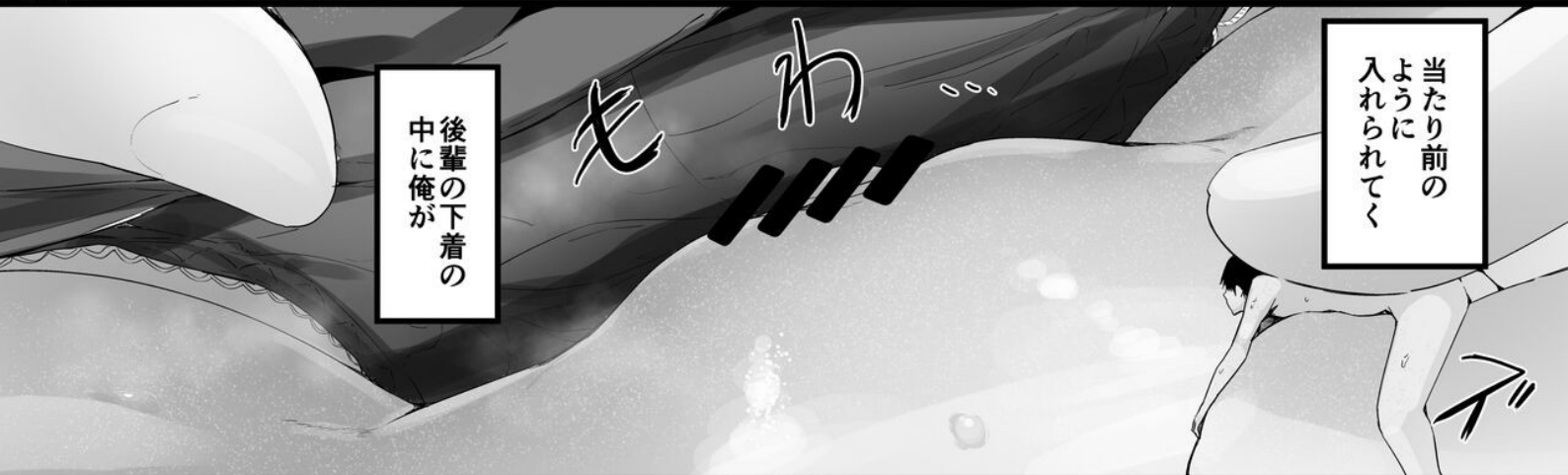
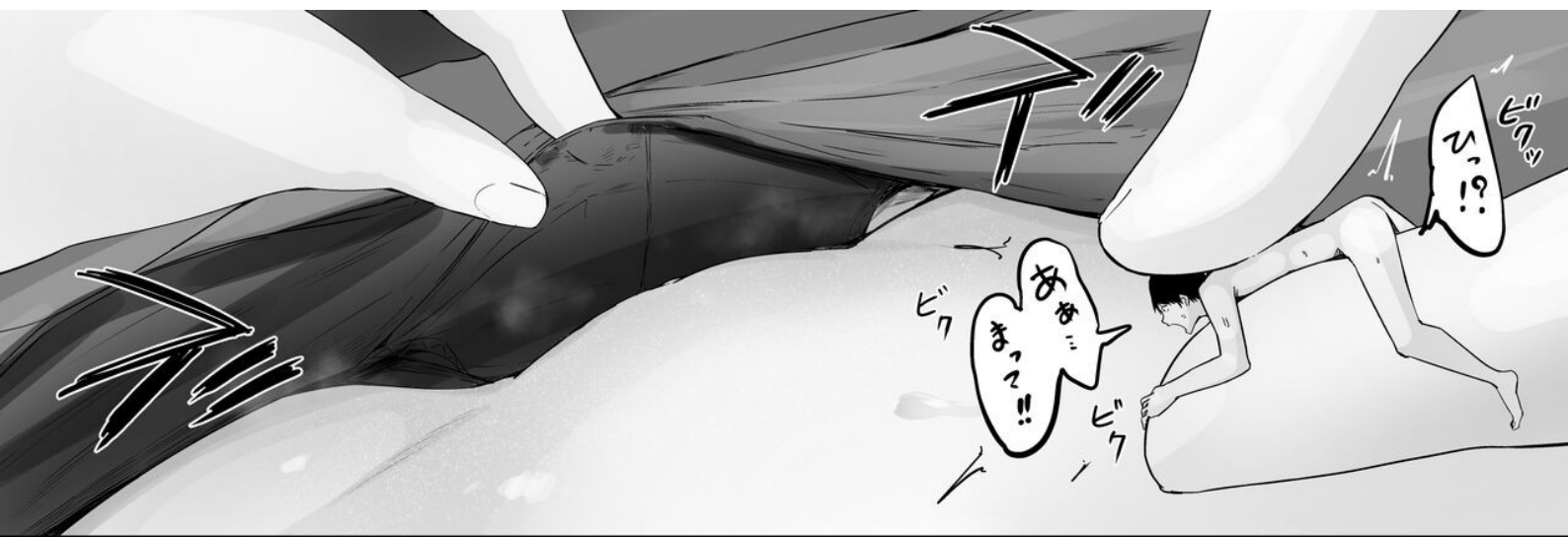
「良い」ってコト
ですよね?

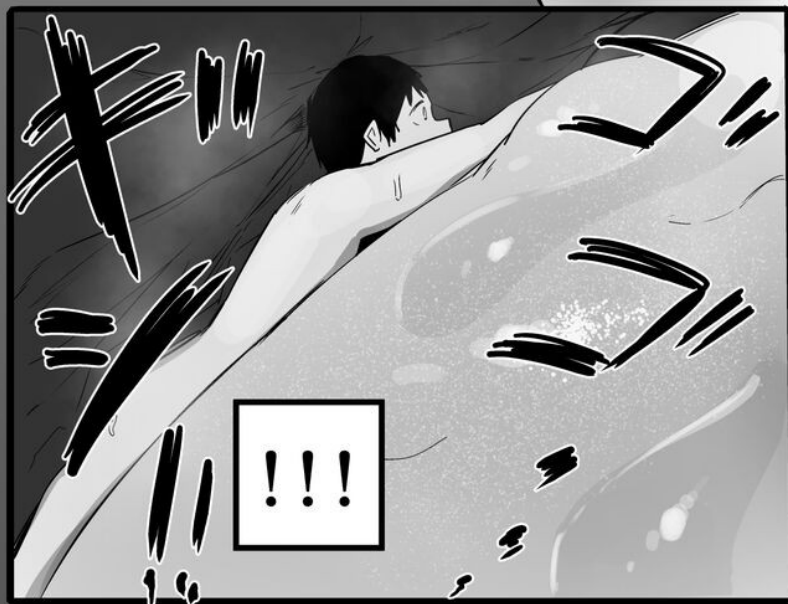
あぁっ…!!

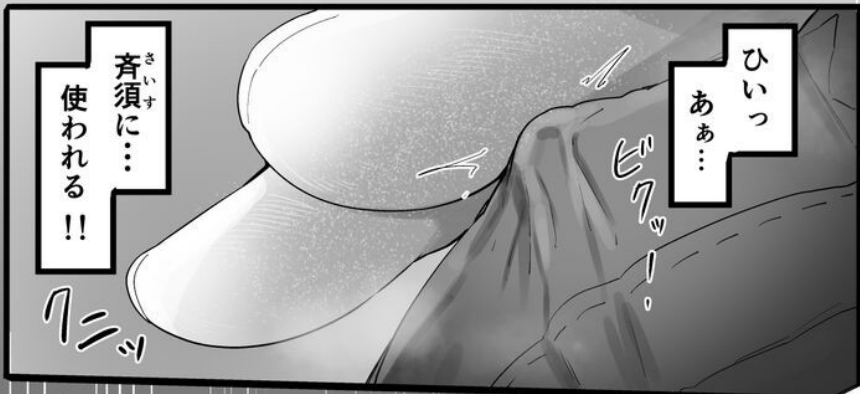


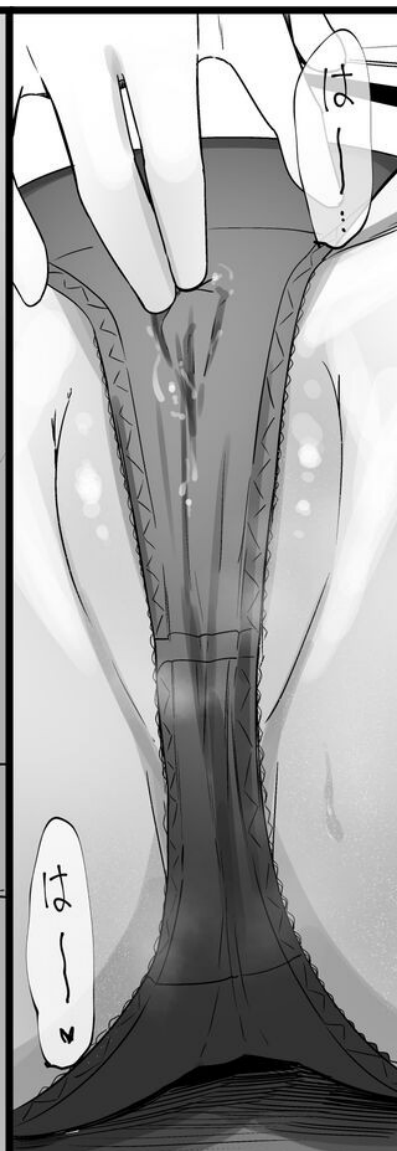


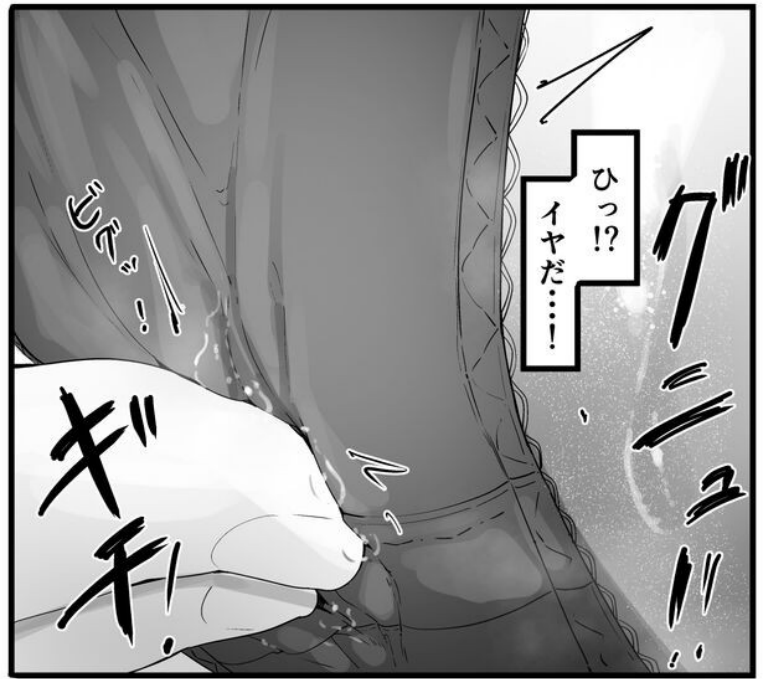


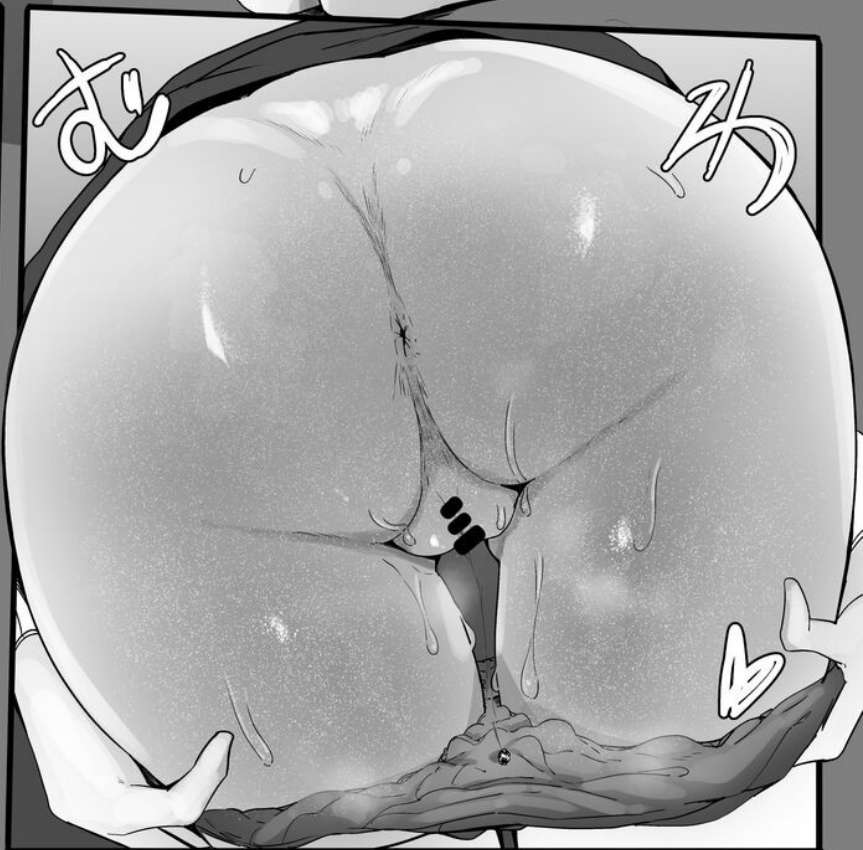
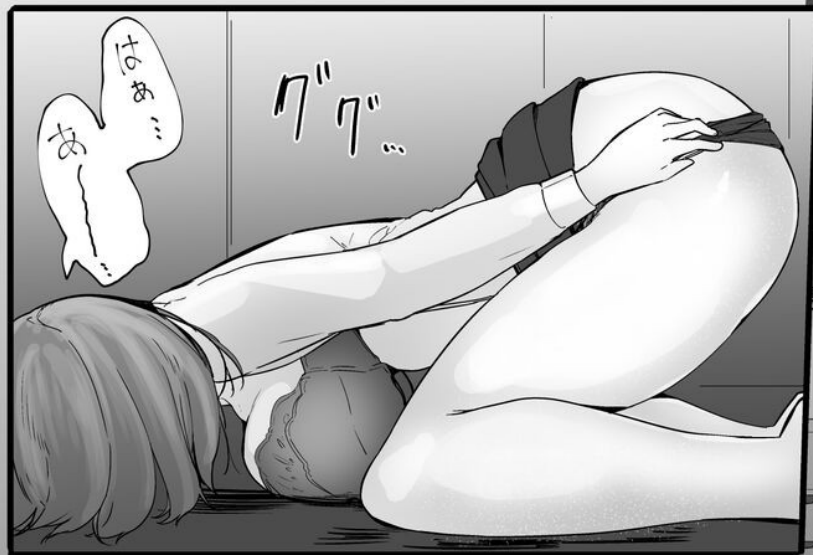














あー
ヤバかった…

ガマンできて
よかったー



もう少しで
お〇んに先輩
入れて
かき回すところでした

さーん！

はー！

ビッ
クッ

げほ
げほ



はあ...

はっ!!

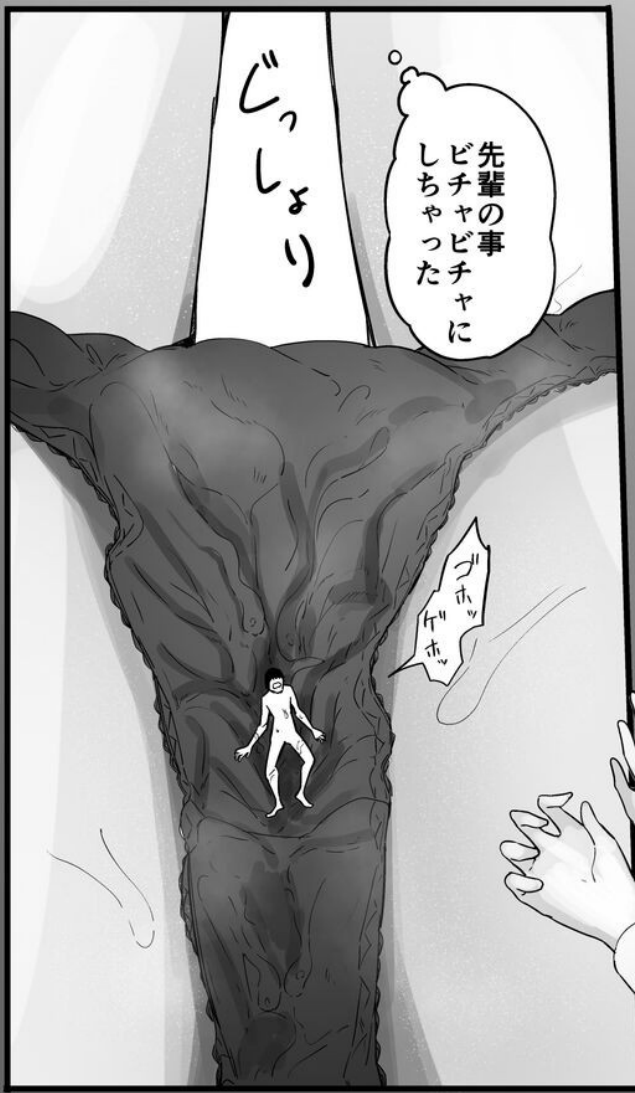
続く...

グッ

あゝ!!

いっ!!

あゝ!!







そんな…

怖すぎる…

恥ずかし
がなくて
いいんですよ？



そこで
思いっきりエッチ
してみて下さい

上から
見てあげますので

!?



えっ…？

ビクッ

ニッで
!?



そういえば
さっきつまんだ時
怖がってましたよね

すっ…

じゃあちよつと
大声で命令したら…



いや…

俺もう
十分満足したから…

本当は
怖くて
それどころじゃない

えー
絶対ウソですよ

そんなに
固くしてるん
ですから



言葉だけ聞けば
普段の生意気な
音須なのに

この巨大な体と
声が
本能に響いて
冗談に
聞こえない…!



ヤバイ
時間が!

こ
うすれば
いいんだよな…

うう…

ホントに
エッチ始めちゃった
先輩に
言うこと聞かせる
なんて一瞬でしたね

はあ

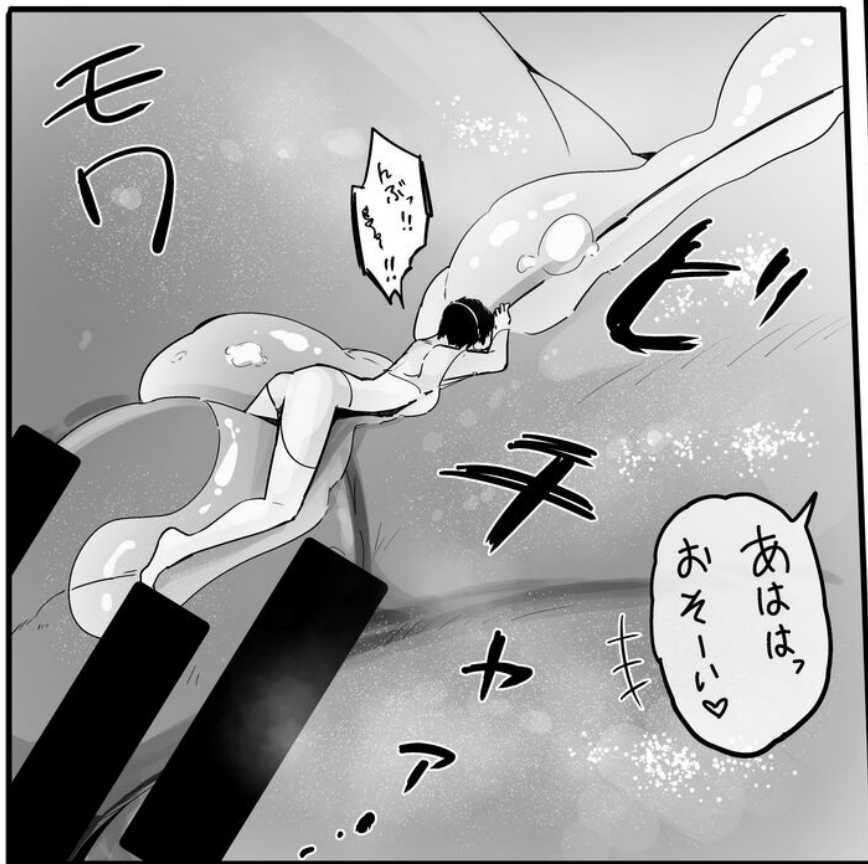
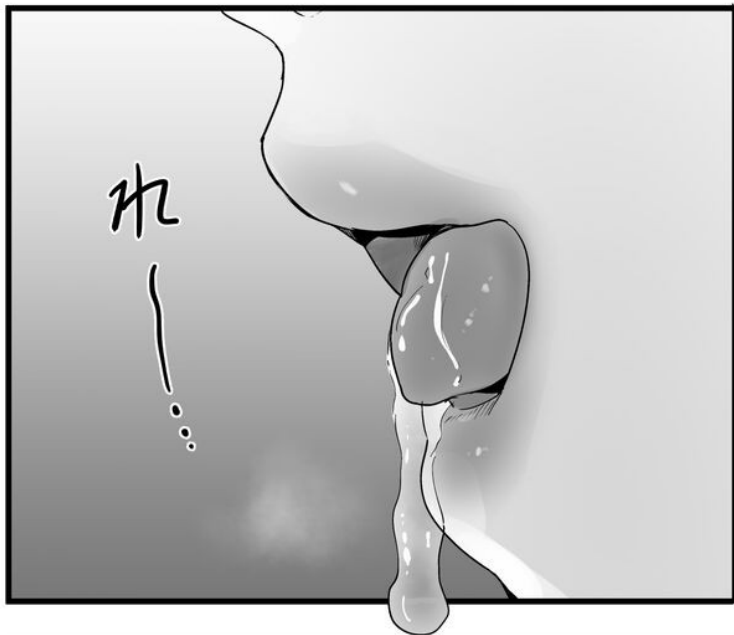
全身
丸見えですよ？

ねえ
気持ちいい
ですか？

話し
かけるなっ!!

はっ

もー
無視しないで
くださいよー





やっぱり
好きなんです
ね
こういうの

さっきより
元気に動いてる

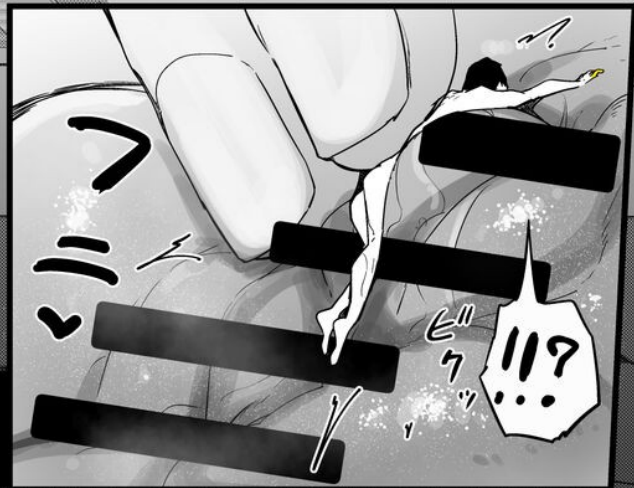
なんだか私
小人の扱い方
わかった気がします

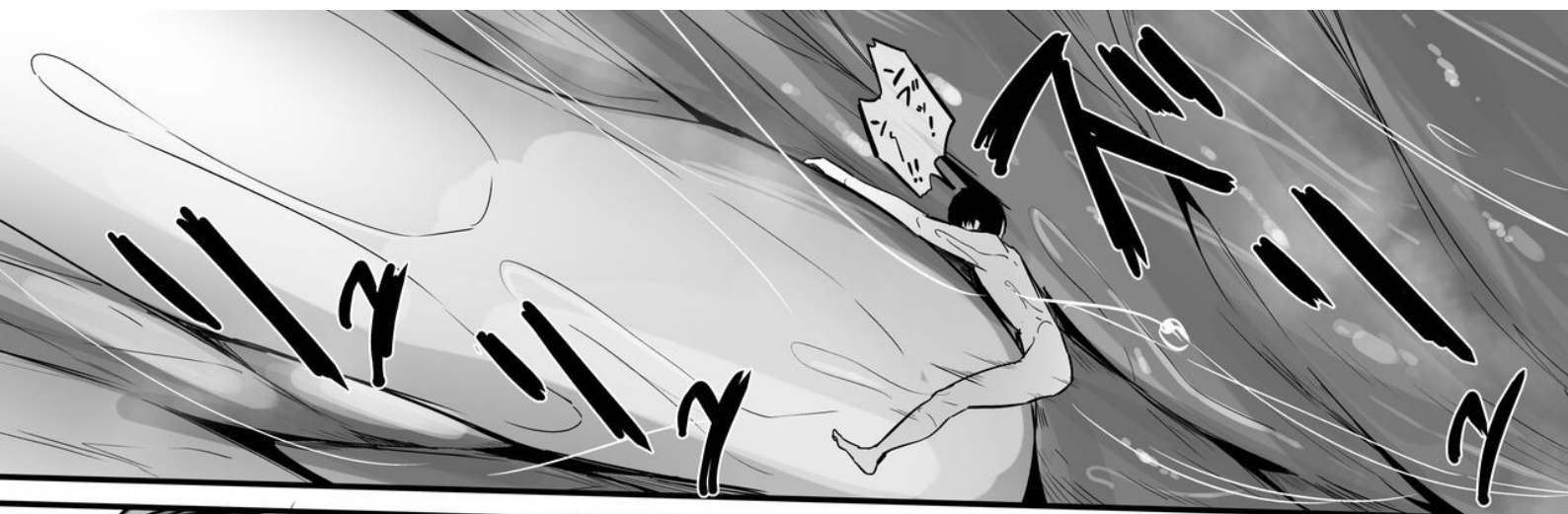


濃すぎる
さいすにお
育須の匂い……

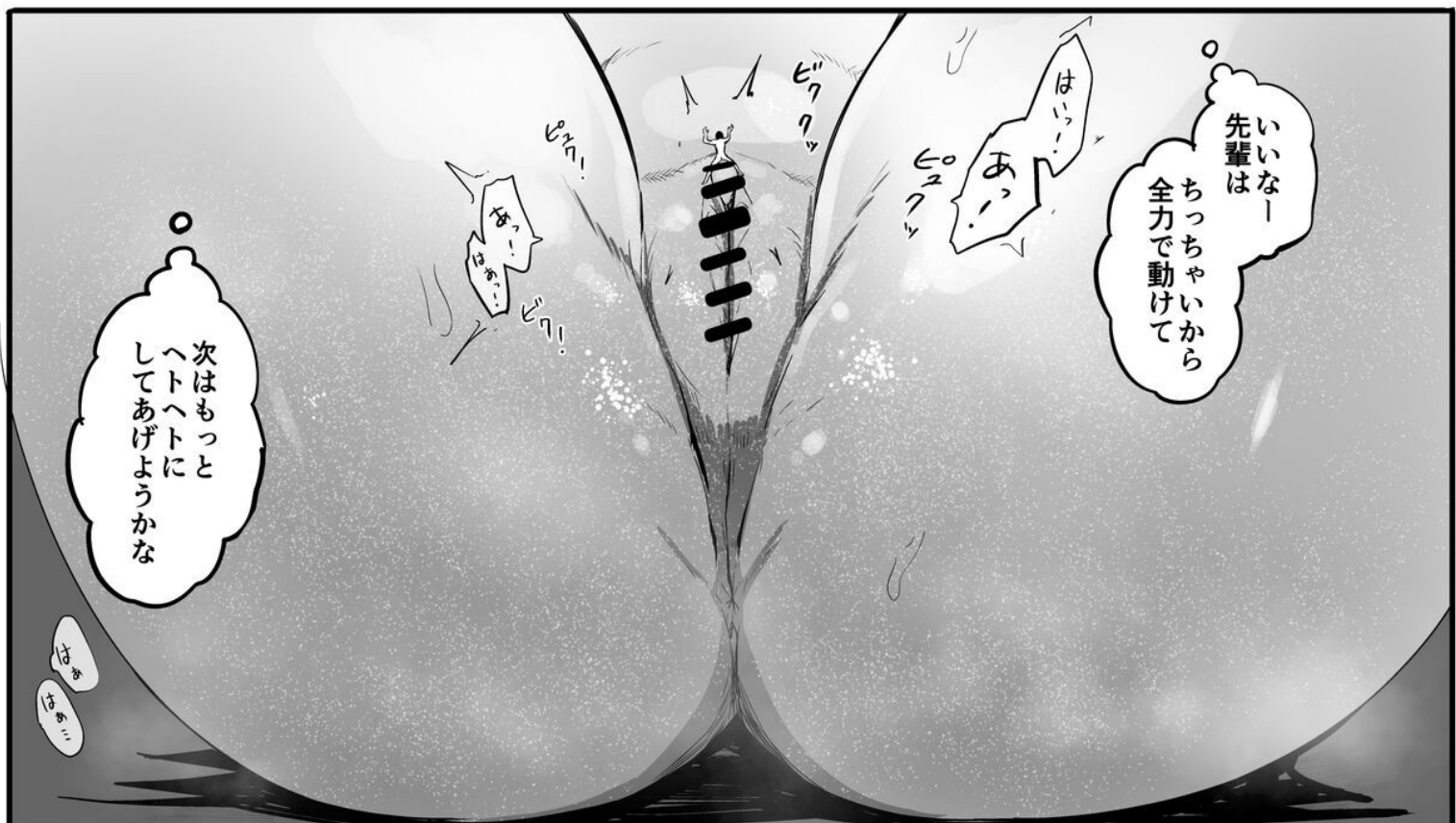


あ
これヤバ……
ちよっともう
我慢できないかも















ズ

先輩は
生粋のサイズフェチ
ですよ〜

はっ
はっ！
さいますミ
ごめん！
ズリュッ
ズリュッ

別に
謝らなくて
いいですよ

私も先輩縮めるの
楽しいですし

ズ



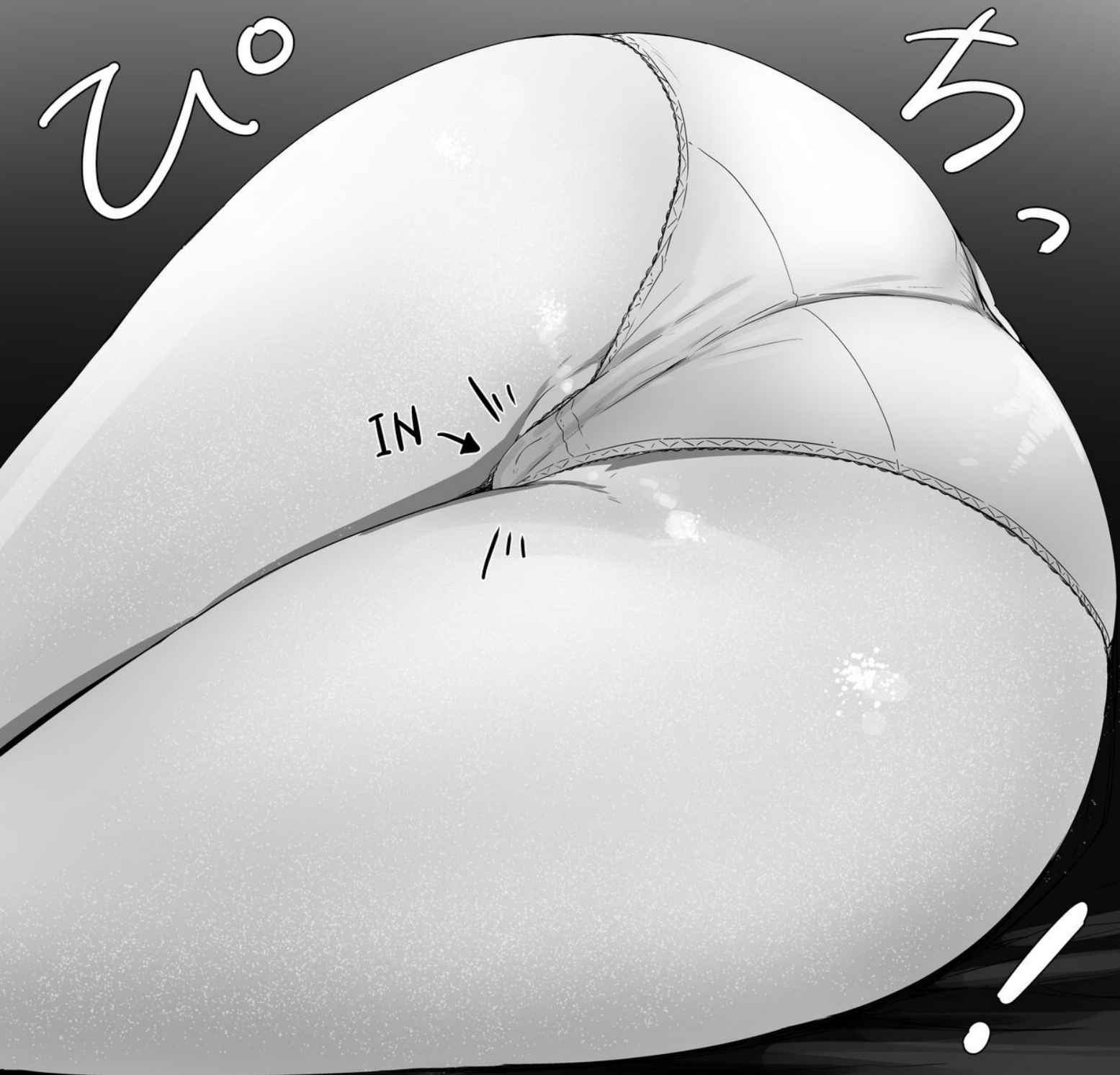
こんな
やり取りが
日常になっていった



気持ちいい？

出る？
いいよ







さいす
齊須の巨大な
下着の中

やっぱり
すごい

グ

モゾ

ん

この前も
そうだったけど

本人に見られて
無いつて状況に凄
興奮する...

はあ

はあ

これじゃ
変態って言われても
しょうがないよな

グ



うわー!



きちんと手入れして
目立たなくしてる
陰毛もこのサイズだと
ツノみたいに主張してくる

実際は
1ミリ程しか
無いんだろうけど
今は掴むのに
ちょうどいい

1mm



そこが
そんなに好きなら

もっと広くして
あげますよ!

ほら...

縮め!

ポタ

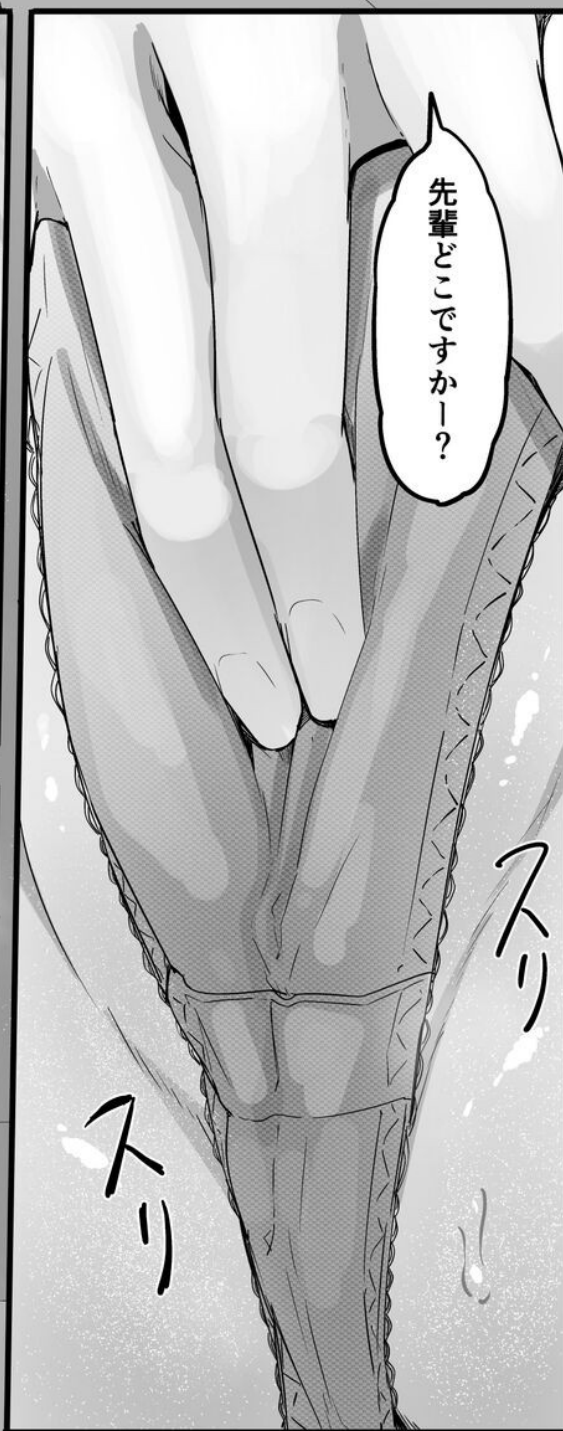
ポタタ!

まだ
縮小が
おさまらない...!

あつ
あつ...
あつ...

きつ
それね...!
たふさ!

えっ
更に
小さく!?



ドキ

ドキ

ドキ



当然のように
縮みすぎて
目に見えないですね

先輩にしてみれば
どこまでも広がる
下着の繊維の上で

私のおま○こから
伝わる熱と匂いに
感覚支配されてるのかな

この声だって
こだまのように
何重にも響いてますか？

ねえほら...

ばーか♡



※10分経過

うーん
先輩ひょっとして

コレ

かなあ

0.18mm

もしそうなら
手振ってもらえますか？

・・・？

やっぱこれも
ただのゴミっぽい

もしかして
ゴミより小さいのかも

白い下着だから
見つけられると思ったけど
それ以上に小さすぎて
無理ですね

続く...